

令和2年7月15日

保護者 各位

明 照 保 育 園
園 長 津 村 侑 弥

【重要】

保育園での新型コロナウイルスへの対応について【7月15日版】

ご承知の通り、東京都を中心に6月下旬以降、感染者が増え続け200名を超えることも多く発生しています。東京の保育園ではクラスターが発生するなど、感染は全国各地に拡大し、東北では秋田県と未だ感染者が発生していない岩手県を除くすべての県で、再び陽性者が出ています。

そんな中、賛否ありながら国では観光業を後押しする「GO TO キャンペーン」を7月22日から開始するという方針がありますし、人の往来が多くなるお盆も控えています。同時に秋田県では、観光を目的とした首都圏との往来を控えてほしいという注意喚起がされています。

以上の状況を踏まえ、コロナウイルス対応を更新いたします。窮屈な思いをさせていただきますが、ご理解ご協力くださいますようお願いいたします。

コロナウイルスの最大の敵は「油断」です！
以下の継続にご協力ください。(太字下線部が新たなお願いです。)

園児に対してできること



- 登園前の検温時に37.5度以上の熱があった場合は、登園をご遠慮ください。平熱の高さなど個人差もありますので、各自に合わせた対応に努めます。
- 手洗い、手指消毒を励行します。正しい手洗いを身に付けるため3歳以上児では定期的な手洗い指導を実施してまいります。



保護者の皆様へお願いしたいこと



- 37.5度以上の熱の場合は、来園(送迎時含む)をご遠慮ください。
- 首都圏(感染拡大地域含む)への不要不急(観光目的)の往来は控えてください。往来後の2週間の登園自粛は求めませんが、帰横後に、同居する家族に発熱等の症状がある場合は登園自粛をお願いします。**
- 園内に入る際はキエルキン(弱酸性次亜塩素酸水)で手指・衣服・荷物などへのシュッシュをお願いします。

あわあわ
手洗いのうた

保育園ができること



- ドアノブ等の共用部やおもちゃの消毒徹底、換気励行
- 園児の健康観察の徹底(37.5度以上の場合、保護者へお迎えのお願い)
- 職員が37.5度以上の熱の場合は出勤停止
- 首都圏(感染拡大地域含む)への不要不急の往来自粛を再度ルール化**
マスク着用(熱中症に注意しながら。「密」ではない場所では適宜はずしています)
- 園内立入業者への手指消毒等の徹底



上記の1つ1つをしっかりと行うよう心がけましょう。県外への往来時は、マスク着用や「密」を避ける、検温等の衛生対策・セルフチェックをお願いいたします。